第 47 号

みちあんない



令和6年4月1日 発行 特別養護老人ホーム ユンニこもれびの家 施設長 波並 大介 発行元 サービス提供委員会 〒069-1203 夕張郡由仁町東栄86番地 Tel 0123-82-2222

買









さくら・かえでユニットの三浦浩と申します。8年前に奥尻町から栗山町に移り住みました。趣味は野球や持久走です。ご利用者との対話を大切に気遣う心、寄り添う心、思いやる心を意識し仕事に取り組んでいきます。 どうぞよろしくお願い致します。



2月より入職しました中川京子と申します。 介護の仕事が初めてなので覚えなくてはいけない事が沢山ありますが、一つずつ間違いのないように教えて頂いているところです。 介助を体に染みこませ頑張っていこうと思います。宜しくお願いします。



2月1日からユンニこもれびの家 3階 かしわ・くるみユニットに配属された坪井と 由美子と申します。以前はグループホームに 13年間勤務していました。特別養護老人ホ ームで働いた経験がなく、正直に言いますと とても不安で心配でした。

目標は入居されているご利用者に 1 日も早く慣れる事です。毎日小さな事でも笑顔で働けたら楽しいと思います。

宜しくお願いします。

職員紹介



2月1日付けで入職した高橋ゆかりと申します。今年出身地である空知 に戻りました。

異業種からの福祉業界に入り12年程経ちます。最初は何も分からず 苦労した経験もあり、意欲的に学ぶ姿勢を持つよう心掛けています。現 在も不慣れではありつつも諸先輩の指導のもと、今まで学んできた事を 活かし日にの業務に取り組んでいます。ご利用者には「いつも笑顔で」 をモットーに生活を支援したいと思います。その為には私自身慣れる事 が先決です。介護は感情労働とも言われます。オンオフの切り替えを重 視しはつらつと健康的な介護職員でいられるよう頑張ります。

しました。 ご利用者の皆様と職員が協し合い餅つきをこぶしユニットで餅つきを行いました。1月18日(木)もも・しらかば・もみじ・

ました。 つの事をやり遂げる大切さを新たに実感しご利用者との共同作業を行い、チームでー

最初は息を合わせるのが難しかったです

皆で声掛けをしていくうちに息が合い

キのまごけでより、ごり引かに残争ごけせて頂きました。 したが、ユニットの玄関に鏡餅として飾らられが、ユニットの玄関に鏡餅として飾ら

上手に餅をつく事が出来ました。

どんな大変な事でもご利用者の「ニコッ」を持てる場を定期的に行ってみたいと思いでなくご利用者同士がコミュニケーション餅つきだけではなく、ご利用者と職員だけ

す。 企画できるようにしていきたいと思いまるよう職員同士で色んな意見を出し合い、来年の餅つきは今回以上に喜んでもらえ

最高のご褒美だと思います。

とした笑顔を見れる事が私達職員にとって







もも・しらかばもみじ・こぶし

































ット・3階くるみかしわユニットで新春餅 つき大会が開催されました。 1月1日水曜日、 2階さくらかえでユニ

もやる!」「俺にもつかせて」等、やる気が 情で待ちわびていました。いざ始まると「私 すごく職員も驚かされる程でした。 ·備は職員で行い、皆さんワクワクした表

関に飾る事になりました。 食べる事が出来ず、それぞれのユニット玄 かったです。残念ながら今回も、ついた餅は るのもいいんだよな」と昔の話も聞けて良 昔は近所の人達で集まってやったもんだ つきたては美味しかった」「大勢で食べ

を付けたら美味しいか」の話でご利用者と 食べる事は出来なかったものの、最後は「何 な」と、とても残念がる様子があり職員とし ても心が痛いです・・・。 「えー、食べられないの?」「食べたかった

職員で大盛り上がりでした。 られたらなと思います。 無事に、今回もケガ無く終える事が出来ま た。来年こそは、皆さんでつきたてを食べ















さくら。かえで くるみ。かしわ

















開けて頬張る姿がとても印象的でした。「こんな美 が、召し上がっていきます。この日の為に個人に合 が間に合わなくなりそうな勢いでご利用者の方々 ざいました。 企画、準備して頂いた職員の皆さん、ありがとうご ました。これからもご利用者に、喜んでいただける 来ない中でも、生きがいを感じて頂こうと企画され 大好評なイベントとなりました。コロナで外食も出 日に他のユニットでも開催され、どのユニットでも 満面の笑みで居室へ戻られました。寿司行事は別の 斐がありました!大いに堪能された様子で、満腹と の声を聞いていると、食堂で時間をかけて握った甲 味しいのは久しぶり!」「美味しい。美味しい。」と ら食べ残しがあるご利用者も大喜び。おおきな口を まで打合せして安全に配慮しておりました。日頃か わせてどの様な食事形態で提供するのか、ぎりぎり か!最高だな!」と大喜び。配膳すると、写真撮影 となりました。昼食の時間になり、台車にて運ばれ まぐろ・サバ・えび・タイの 7 種類一貫ずつの提供 様な行事を開催できるよう、企画してまいります。 てきました。寿司が見えるや否や「お!今日は寿司 ·が開催されました。いくら・サーモン・ホタテ・ 2 月 、8日は全ユニットにて年に1度の、 寿司行





























































































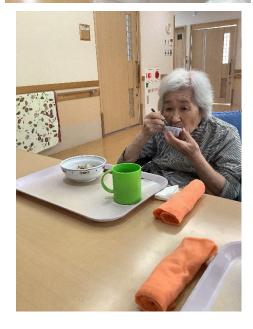




もも・しらかば

























1

2 月 28 ば何でもいいよ」「普段食べないから楽しみ」等 提供し、ご利用者が 1 度でも多く笑顔をみせて た。ご利用者が笑顔でたくさん食べてくれる事は とみなさま、普段よりたくさん食べられていまし 行いました。冬の定番行事となっています。 くれるよう支援していきたいと思います。 変わりを感じながら、色々な行事や色々な食事を 職員自身も嬉しい事です。これからも四季の移り おかわりも出来る為、すぐに1杯目を食べられ いをしてくれました。お鍋も出来上がり、いい匂 される職員(笑)野菜を切ってくれるなどお手伝 と「何か手伝うかい?」「そんな切り方はだめよ」 される声が聞かれました。いざ、準備をしている お鍋は美味しいかな?」と、朝食時から楽しみに っぷり鍋に決まりました。当日の朝から「今日の 回のさくら・かえでの鍋メニューは鶏肉と野菜た のお言葉をいただき、職員同士で考えた結果、 「おかわり」と一声がかかると「私もおかわり」 い笑顔でお鍋を食べられていました。もちろん がユニット内を漂います。配膳をすると皆さま 「何の鍋が食べたい?」と聞くと「おいしけれ 主婦をされていたご利用者から、ダメ出しを 日にさくら・かえでユニットで鍋行事を 皆 様



























行

クワクしながら待ちました。

鍋行事を行ないました。2 月27日(火)こぶし・もみじユニットで

無、白菜等の具材を入れ、出来上がるのをワきと言う事で鍋を作りました。手際よくご利用と言う事で鍋を作りました。手際よくご利用寒い季節なので「皆で体の芯から暖まろう」

段残す事が多いご利用者も、この日ばかりはもあったまるね」と笑顔が絶えず、中には普た。鍋を食べながら「スープが美味しい」「体顔になり、いい匂いがユニットに充満しまし選出来上がって鍋の蓋を開けた瞬間、皆さん笑

「もっと食べたい!」と手を伸ばす方もいて「もっと食べたい!」と手を伸ばす方もいている。いつも以上に食べられお腹いっぱい体もポカポカになりました。いりました。いっと食べる事ができてよかったよ」とりました。











もみじ。こぶし

















しました。Fの、くるみかしわユニットで鍋行事を開催4年に1度のうるう年、2月29日金曜日に3

残念ながら、肉が食べられないご利用者が居り、あっという間に終わりました。準備をご利用者にも手伝って頂いた事もあ豆腐、白滝と具沢山の鍋で味は醤油味です。今回は、鶏肉、白菜、大根、ねぎ、しめじ、

っていました。の?」「もう大丈夫!」等、まだかまだかと待の?」「もう大丈夫!」等、まだかまだかと待グツグツ煮込んでいる間「まだ食べられないニューでの提供になってしまいます。たり、ミキサー食のご利用者も居るので別メ

りました。ても楽しそうに鍋を囲みながらの食事とな同士、お話をされながら食べられたりと、と良べられるご利用者も居れば、他のご利用者し斉に「いただきます」を言った後、黙々と一斉に「いただきます」を言った後、黙々と

食事が終わり「とっても美味しかった」「体がました!たお陰で、残す事なくきれいに無くなり驚きおかわりをしてくれたご利用者が居てくれ

ても嬉しく思います。 一用者からのお言葉を頂き、職員としても、と温まるから鍋いいね」「またやってね」とご利食事が終わり「とっても美味しかった」「体が

次回の鍋行事も楽しみに待っていて下さい。











くるみ。かしわ























人は岩見沢に行っ

ものよ。

ぼり畳ん

ゃ

ってきたこと思い出すの。

L1

တ္

昔からやってきたことだからね。

を増やして行けたらと考えております。

ゃ

レクを通

大切な思い

話しして下さいました。これからも沢山お話ししたり、

私に言って頂戴。やれることはやるから。」と笑顔でお

を養って、

結婚して、

男二人生んだの。

夫が土木の仕事で家庭

出

ながらお話しして下さいました。

年以上前に他界しちゃった。一人は東京に行って、もう

茶碗拭いたり、布切って大きさ整えたり、沢に行った。でもね、今、ここでの生活は

今、ここでの生活は

でみたりしてると昔からこうやっていろいろ

大変とかそういうのじゃな

また何かあった

私は家にいて家のことしてたわ。夫はもう10

んて言ったことはなかったけど、その当時はそれが当たたのは私と妹だけだったの。仕事で忙しくて家族旅行な 私が 20 そうしなければ母が大変だったから。」と当時の事を思い り前だったのよ。私は家の手伝いをして過ごしていたわ。 け 父親が土木の仕事で母親は普段家に 厚岸 仕事に行っていた。 回 歳になるころには、 フミ子」さんです。 たし 妹の5番目として: ますの 姉妹は3年ずつ年が離れていて、 みんな嫁いでしまって家に は、 ŧ ŧ まれたそうです。 しらかばユニット て頼まれた時だ

繋養士の レシピ

みなさん、こんにちは!今回はカレードリアのレシピをご紹介したいと思います。

~材料~(一人分)

- · 米…80g
- · 水…105ml
- ・カレールウ(中辛)…6g
- ・トマト…95g
- ・ブロッコリー…20g
- 卵…60g
- ・シュレッドチーズ…20g
- ・パセリ…0.01g
- ・パン粉…15g
- ・コンソメ…0.2g

- 1、米は洗米後60分以上浸水し、カレールウを入れ軽く混ぜた後 に炊飯する。
- 2、トマトはヘタを取り、半月形に切り5mmにスライスする。
- 3、ブロッコリーは小さい房に分け下茹でした後、茎の長さは 3cm・厚さは2mmにスライスする。
- 4、たまごは溶きほぐし、水で溶いたコンソメを入れる。
- 5、アルミ皿に炊き上がったご飯を入れ、トマト→ブロッコリー →卵→チーズ→パン粉の順でのせる。
- 6、180℃のオーブンで 10 分焼く。
- 7、パセリをかけて完成!

エネルギー:515kcal たんぱく質:19.8g 脂質:15.0g 炭水化物:71.6g



ブロッコリーは低カロリー高たんぱくです。また、レモンよりビタミン C が豊富で疲労回復や風 邪予防に効果的となっています。皆さんぜひ作ってみてください!

~ 編 集 後 記 ~

皆様初めまして。今年度より「サービス向上委員会」の委員長に就任しました「中井 隆博」と申します。この度「サービス向上委員会」は既存の「アクティビティ委員会」「職員の質の向上プロジェクト」と合併し、装いも新たに「サービス提供委員会」として始動する事となりました。名前はあまり変わっておりませんが(笑)

「みちあんない」を通じて「こもれびの家」の行事の風景やご利用者の皆様の様子を発信できる広報誌にしていきたいと考えています。

まだまだ不慣れではありますがこれからも皆様に見て楽しんでもらえるような広報誌を目指して、新メンバーと共に頑張っていきますので、どうか温かい目で見守って頂ければと思います。 最後に全委員会メンバーではありませんが一部メンバーの集合写真を載せておきます。 皆様、今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

